

# 汚染水等構内溜まり水の状況 (2022.4.21時点)

リスク観点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m <sup>3</sup> )	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
1	2号機大物搬入口屋上	・2号機大物搬入口屋上	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	<b>【2階】</b> Cs-134: <1.0E1 Cs-137: 2.1E1 全β: 2.6E1 H-3: 1.0E2 (2015.11.2)  <b>【1階】</b> Cs-134: 1.1E1 Cs-137: 4.0E1 全β: 4.1E1 H-3: 1.1E2 (2015.11.2)	
1-2	2号機R/B	2号機R/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	<b>【上層】</b> Cs-134: 200~340 Cs-137: 650~1100 全β: 920~1900 Sr-90: 10~20 H-3: ND(<100) (2015.1.16)	
2	5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	・5.6号機貯留タンク(フランジタンク)	6号機北側	約8,000 (2022.3.24時点)	Cs-134: 2.4E0 Cs-137: 7.8E1 (2022.2.16) <b>2.9E0</b> <b>7.9E1</b> <b>(2022.3.24)</b>	5・6号建屋滞留水・RO処理水を貯留
3	5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	・5.6号機貯留タンク(溶接タンク)	6号機北側	約5,500 (2022.3.24時点)	Cs-134: 7.7 Cs-137: 4.3E1 (2016.10.3)	5・6号建屋滞留水を貯留
4-2	吸着塔一時保管施設	水処理二次廃棄物(SARRY、KURION、ALPS処理カラム、モバイル式処理装置)	吸着塔一時保管施設(第一施設、第四施設)	1程度(1基あたり)	Cs-137: 2.0E3~1.6E7 Sr-90: 5.3E3~4.3E7 (2017.2~2017.3)	
7	濃縮水タンク(蒸発濃縮装置濃縮水)	蒸発濃縮装置濃縮水用ノッチタンク(スラリー/濃縮水)	タンクエリア(Cエリア)	約65※1 (2019.2.1時点)	<b>【蒸発濃縮装置濃縮水】</b> Cs-134: 1.7E4 Cs-137: 2.5E4 全β: 4.7E8 (2011.12.20)	蒸発濃縮装置濃縮水を貯留 ※1: 全5タンクの水量を測定して算出
9	5、6号機逆洗弁ピット及び吐出弁ピット	・6号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	6号機スクリーン近傍	約850	Cs-134: ND Cs-137: 1.8E0 (2022.2.1)	
		・5号機逆洗弁ピット	5号タービン建屋海側	約1,500	Cs-134: 3.0E0 Cs-137: 1.9E1 (2016.10.3)	
		・6号機逆洗弁ピット	6号タービン建屋海側	約1,500	Cs-134: 1.5E0 Cs-137: 1.1E1 (2016.10.3)	
10	1~4号機T/B屋根	・1号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	<b>【1号機T/B上層】</b> Cs-134: 4.0E1 Cs-137: 1.2E3 (2022.2.24) <b>2.4E1</b> <b>8.3E2</b> <b>(2022.3.18)</b>  全β: 4.4E1 (2020.7.29)	
		・2号機T/B	建屋エリアに存在する建屋	降雨量により変動	<b>【2号機T/B上層】</b> Cs-134: ND Cs-137: 5.6E1 (2022.2.24) <b>ND</b> <b>1.1E2</b> <b>(2022.3.18)</b>  全β: 8.9E0 (2020.7.29)	
11	1号CSTタンク(溶接タンク)	・1号CSTタンク(溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約740 (2016.10.26)	Cs-134: 2.9E+4 Cs-137: 1.9E+5 全β: 2.2E+5 (2016.11.7)	RO処理水を貯留
12	2号CSTタンク(溶接タンク)	・2号CSTタンク(溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,560 (2022.3.22)	<b>【CST入口水(淡水化装置出口水)】</b> H-3: 2.0E5 Sr-90: ND (2022.1.6) <b>2.0E5</b> <b>ND</b> <b>(2022.2.10)</b>  <b>【2号CSTタンク貯留水】</b> Cs-134: 1.6E+02 Cs-137: 1.7E+03 (2018.12.14)  全β: 1.5E+03 (2018.12.19)	2020.3.18より1~3号機炉注水源としての運用開始
13	3号CSTタンク(溶接タンク)	・3号CSTタンク(溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1,980 (2022.3.22)	<b>【3号CSTタンク貯留水】</b> Cs-134: 1.9E+2 Cs-137: 3.5E+3 全β: 6.3E+3 H-3: 7.5E+5 (2020.7.16)	RO処理水を貯留 1~3号機炉注水源

# 汚染水等構内溜まり水の状況 (2022.4.21時点)

リスク観点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m <sup>3</sup> )	放射線物質濃度[Bq/L]	備考
15	地下貯水槽	地下貯水槽No. 1	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 1.3E6 (2018.9.12)  (参考: 漏えい検知孔水)  全β: 1.3E4 (2022.2.8) <b>1.4E4 (2022.4.5)</b> H-3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
16	地下貯水槽	地下貯水槽No. 2	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.1E6 (2018.9.12)  (参考: 漏えい検知孔水)  全β: 1.1E4 (2022.2.9) <b>1.0E4 (2022.4.6)</b> H-3: ND (2019.9.4)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
17	地下貯水槽	地下貯水槽No. 3	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 3.2E6 (2018.9.11)  (参考: 漏えい検知孔水)  全β: 1.3E4 (2022.2.15) H-3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
18	地下貯水槽	地下貯水槽No. 4	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 2.8E4 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
20	地下貯水槽	地下貯水槽No. 6	タンクエリア	—	【RO濃縮水貯水実績あり】 全β: 7.8E6 (2018.9.11)  (参考: 漏えい検知孔水) 全β: 4.5E1 (2019.9.5) H-3: ND (2019.9.5)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
21	地下貯水槽	地下貯水槽No. 7	タンクエリア	—	【タンク堰内雨水貯水実績あり】 全β: 1.5E2 (2018.9.12)	水位計の計測限界水深未満(一部残水あり) (2018.9.26時点)
22	1-4号建屋接続トレンチ	・1号機コントロールケーブルダクト ・集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト(2号機廃棄物系共通配管ダクト) ・1号機薬品タンク連絡ダクト 等	1~4号機周辺	約4~170 (2020.12)	Cs-134: ND~3.2E2 Cs-137: 9.6E1~7.6E3 全β: 9.6E1~8.0E3 H-3: 1.0E2~6.5E3 (2020.12)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(1)「2020年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
23	2~4号機DG連絡ダクト	・2~4号機DG連絡ダクト	2~4号機山側	約1,600 (2020.12)	Cs-134: ND Cs-137: 9.3E1 全β: 1.1E2 H-3: ND (2022.1.13)	
24-1	1号機海水配管トレンチ	・1号機海水配管トレンチ	1号機タービン建屋海側	約400 (2020.12)	Cs-134: ND Cs-137: 4.1E1 全β: 4.5E1 (2022.1.13)	
26	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	・3号機起動用変圧器ケーブルダクト	3号機山側	約830 (2020.12)	Cs-134: 4.8E1 Cs-137: 4.0E2 全β: 4.4E2 H-3: ND (2017.10)	
28	1-4号建屋未接続トレンチ	・2号機変圧器防炎用トレンチ ・消火配管トレンチ(3号機東側) ・1号機主変圧器ケーブルダクト ・1号機廃液サージタンク連絡ダクト ・1号機オフガス配管ダクト 等	1-4号機周辺	約1~830 (2018.12)	Cs-134: ND~2.3E1 Cs-137: 7.0E0~2.7E2 全β: 5.4E1~7.2E2 H-3: ND~1.7E3 (2018.11~2019.1)	量及び放射性物質濃度の内訳は添付資料(2)「2018年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧」を参照
29	1~4号機サブドレンビット No.15,16(未復旧ビット)	・サブドレンビットNo.15,16	1~4号機周辺「未復旧」	約20	【No.16】 Cs-134: 5.3E3 <b>2.3E3</b> Cs-137: 1.7E5 <b>8.0E4</b> 全β: 1.8E5 <b>9.8E4</b> H-3: ND <b>ND</b> (2022.1.14) <b>(2022.3.11)</b>	
30	その他1~4号機サブドレン(ディーブウェル含む)(未復旧ビット)	・1号機~4号機サブドレン	1~4号機周辺「未復旧」	約15/ビット	【No.47,48】 Cs-134: ND~3.9E1 Cs-137: 4.8E1~9.6E1 全β: 7.9E1~2.8E2 H-3: ND (2014.11.10)	
32	1号機放水路 (出口を閉塞済)	・1号機放水路 (出口を閉塞済)	1~4号タービン建屋海側	約4,200 (2018.12.17)	【放水路上流側立坑】 Cs-134: 1.0E2 <b>6.5E1</b> Cs-137: 3.1E3 <b>2.4E3</b> 全β: 4.3E3 <b>2.9E3</b> H-3: 1.8E2 <b>ND</b> (2022.3.21) <b>(2022.4.18)</b>	

# 汚染水等構内溜まり水の状況 (2022.4.21時点)

リスク観点検より抜粋・改訂

No.	箇所	対象	場所	量(m <sup>3</sup> )	放射性物質濃度[Bq/L]	備考
33	2号機放水路 (出口を閉塞済)	・2号機放水路 (出口を閉塞済)	2-4号機タービン 建屋海側	約3,600 (2018.12.14)	【放水路上流側立坑】 Cs-134: 3.2E1 <b>2.2E1</b> Cs-137: 8.6E2 <b>7.8E2</b> 全β: 1.1E3 <b>1.1E3</b> H-3: ND <b>ND</b> (2022.3.21) <b>(2022.4.18)</b>	
34	3号機放水路 (出口を閉塞済)	・3号機放水路 (出口を閉塞済)	3-4号機タービン 建屋海側	約1,600 (2018.12.17)	Cs-134: 1.8E1 <b>2.0E1</b> Cs-137: 5.9E2 <b>6.3E2</b> 全β: 7.7E2 <b>8.1E2</b> H-3: ND <b>1.4E2</b> (2022.2.9) <b>(2022.3.9)</b>	
35	キャスク保管建屋	・キャスク保管建屋	物揚場 西側	約4,500	Cs-134: 7.2E0 Cs-137: 2.3E1 I-131: ND Co-60: ND 全γ放射能: 3.1E1 全β放射能: - (2014.5.23)	
36	5号CSTタンク (溶接タンク)	・5号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1000 (2022.3.24)	Cs-134: ND <b>ND</b> Cs-137: ND <b>ND</b> Co-60: 9.8E1 <b>8.0E1</b> (2022.2.9) <b>(2022.3.9)</b>	プラント保有水を貯留
37	6号CSTタンク (溶接タンク)	・6号CSTタンク (溶接タンク)	屋外(建屋エリア)	約1650 (2022.3.24)	Cs-134: ND <b>ND</b> Cs-137: ND <b>ND</b> Co-60: ND <b>ND</b> (2022.2.15) <b>(2022.3.15)</b>	プラント保有水を貯留
38	5/6号他 トレンチ	・5号機海水配管トレンチ ・5・6号機スチームドレン配管トレンチ ・5号機重油配管トレンチ(東側) ・5号機放射性流体用配管ダクト ・5号機主変圧器ケーブルダクト 等	5~6号機周辺	約1~1,900 (2015.10~2016.1)	Cs-134: ND~2.2E2 Cs-137: ND~9.9E2 (2015.10~2016.1)	
39	5, 6号機サブドレン	・5,6号機サブドレンピット	5~6号機周辺 ※「復旧対象」	約15/ピット	Cs-134: ND Cs-137: ND~3.5 全β: ND~4.8 H-3: ND~140 (採水期間: 2017.10~2018.3)  <各ピット混合水> Cs-134: ND Cs-137: 4.3E-1 全β: ND H-3: 4.0E0 (2020.1.28)	2022.3.28より5/6号機サブドレン設備の運用を開始(次月以降本リストから削除)
40	キャスク保管建屋サブドレン	・キャスク保管建屋サブドレン	物揚場 西側	約15/ピット	Cs-134: 1.0E+1 Cs-137: 1.4E+1 Co-60: (8.0E-01) 全γ放射能: 2.4E+1 (2012.1.18)	
41	SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	・SPTタンク(1~4号)(A) (溶接タンク)	SPT建屋	約2,800 (2015.3.25時点)	Cs-134: 8.0E+4 Cs-137: 1.6E+5 Co-60: 6.5E+2 (2013.8.27)	プラント保有水等を貯留
42	集中ラド周リサブドレン	・集中ラド周リサブドレン	主プロセス建屋等 各建屋周辺	約15/ピット	Cs-134: ND Cs-137: ND~2.2E1 (2022.3.23) <b>ND</b> <b>ND~3.1E1</b> <b>(2022.4.20)</b>	
44	純水タンクNo.1	・純水タンク	屋外(建屋エリア)	約850	Cs-134: 2.1 Cs-137: 7.2 全β: 12.2 H-3: ND (2015.5.29)	震災後、坂下ダム補給水を貯留
45	5/6号機建屋滞留水	・5/6号機建屋滞留水	5~6号機	約8,500 (2022.3.24時点)	【5号機】 Cs-134: ND <b>ND</b> Cs-137: ND <b>1.1E0</b> 全β: ND <b>ND</b> H-3: ND <b>ND</b> (2022.2.17) <b>(2022.3.28)</b>  【6号機】 Cs-134: ND <b>ND</b> Cs-137: 1.6E0 <b>1.8E0</b> 全β: ND <b>ND</b> H-3: 1.9E2 <b>1.9E2</b> (2022.2.18) <b>(2022.3.28)</b>	
46	排気筒ドレンサンピット	・1/2号排気筒ドレンサンピット  ・3/4号排気筒ドレンサンピット  ・5/6号排気筒ドレンサンピット  ・集中RW排気筒ドレンサンピット	1~4号機周辺  1~4号機周辺  5/6号機周辺  1~4号機周辺	約0.3 <sup>※</sup>  約2  約7.6 (2020.3.12)  約10	Cs-134: 9.9E4 <b>1.1E5</b> Cs-137: 3.3E6 <b>3.7E6</b> 全β: 3.7E6 <b>3.2E6</b> (2022.2.2) <b>(2022.3.1)</b>  Cs-134: 9.5E1 Cs-137: 1.8E3 全β: 2.3E3 (2020.12.23)  Cs-134: ND Cs-137: 1.3E1 全β: 1.2E1 (2021.2.18)  Cs-134: 1.3E1 Cs-137: 3.0E2 全β: 2.7E2 (2022.2.16)	2019.10.12以降、水位低下傾向が確認された。 (2019.11.27) 2022.3.29の調査で流入箇所を特定したことから、今後流入抑制対策を実施していく。
47	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫(6~8号棟)	固体廃棄物貯蔵庫 (6~8号棟)	約200	Cs-134: ND Cs-137: 5.3E+1 全β: 4.8E+1 (2017.11.10)	

2020年度トレンチ等内溜まり水調査結果一覧

【別紙1】

NO.	場所	今回調査 2020. 12月実施									
		溜まり水の有無	ボトル表面線量率 (μ Sv/h)	核種分析結果 (Bq/L)					溜まり水の区分 ※8	概算溜まり水量	
				Cs-134	Cs-137	Cs計	全β	H-3		水位T.P.(O.P.)	水量(m³)
1- 1	水処理建屋～1号機T/B連絡ダクト	対策完了 2016. 8									
1- 2	1号機薬品タンク連絡ダクト	内部詳細点検は次回2021年度実施(1回/3年)									
1- 3	1号機放射性流体用配管ダクト	あり	2.0	3.2E+02	7.6E+03	8.0E+03	6.5E+03	9.2E+02	C	TP+0.674 (OP+2.110)	4
1- 4	1号機電源ケーブルトレンチ(OP+4.000)	対策完了 2016. 7									
	1号機電源ケーブルトレンチ(OP+7.000)	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 5	1号機予備電源ケーブルダクト	対策完了 2016. 9									
1- 6	1号機海水配管トレンチ	あり※3	1.3	<6.9E+00	4.8E+01	4.8E+01	7.3E+01	ND	C	TP+2.754 (OP+4.190)	407
1- 7	1号機共通配管ダクト(北側)	内部詳細点検は次回2021年度実施(1回/3年)									
1- 8	1号機共通配管ダクト(東側)	内部詳細点検は次回2021年度実施(1回/3年)									
1- 9	1号機コントロールケーブルダクト	あり	2.0	<1.1E+01	9.6E+01	9.6E+01	1.0E+02	<1.2E+02	C	TP+5.955 (OP+7.391)	166
1- 10	1号機ホットシャワードレンタンク連絡ダクト	—※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 11	1号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2015. 11									
1- 12	2～4号機DG連絡ダクト	あり	1.3	<7.4E+00	8.7E+01	8.7E+01	1.0E+02	<1.2E+02	C	TP+7.444 (OP+8.880)	1,592
1- 13	2号機放射性流体用配管ダクト	内部詳細点検は次回2021年度実施(1回/3年)									
1- 14	2号機共通配管ダクト	内部詳細点検は次回2021年度実施(1回/3年)									
1- 15	2号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2012. 4									
1- 16	2～3号機非常用電源ケーブル連絡ダクト	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 17	2号機電源ケーブルトレンチ	内部詳細点検は次回2021年度実施(1回/3年)									
1- 18	2号機海水配管(SW)トレンチ	対策完了 2016. 6									
1- 19	NO. 2軽油配管トレンチ	あり	1.3	5.4E+00	1.5E+02	1.6E+02	1.5E+02	<1.2E+02	C	TP+6.385 (OP+7.801)	20
1- 20	2号機薬品タンク連絡ダクト	対策完了 2016. 11									
1- 21	3号機起動用変圧器ケーブルダクト	—※4	-	-	-	-	-	-	-	TP+7.174 (OP+8.610)	832
1- 22	3号機放射性流体用配管ダクト	対策完了 2019. 12									
1- 23	3号機薬品タンク連絡ダクト	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 24	3号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2012. 5									
1- 25	3号機オフガス配管ダクト(北側)	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 26	3号機オフガス配管ダクト(南側)	あり	1.2	6.0E+01	1.1E+03	1.2E+03	1.3E+03	<1.2E+02	C	TP+6.170 (OP+7.606)	9
1- 27	重油配管トレンチ(3. 4号機東側)	あり	0.3	4.2E+01	9.6E+02	1.0E+03	1.1E+03	<1.2E+02	C	TP+8.197 (OP+9.633)	5
1- 28	3号機電源ケーブルトレンチ	—※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 29	4号機放射性流体用配管ダクト	対策完了 2020. 3									
1- 30	4号機薬品タンク連絡ダクト	対策完了 2016. 10									
1- 31	4号機海水配管(SW)トレンチ	対策完了 2016. 12									
1- 32	4号機ポンプ室循環水ポンプ吐出弁ピット	対策完了 2015. 11									
1- 33	集中環境施設廃棄物系共通配管ダクト	—※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 34	共用プール連絡ダクト	対策完了 2013. 2									
1- 35	4号機オフガス配管ダクト	—※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 36	4号機共通配管ダクト	対策完了 2016. 12									
1- 37	廃棄物処理建屋間連絡ダクト	対策完了 2017. 7									
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20151203										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(北側)_20151203										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20151208										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(北側)_20151208										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20151216										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20151222										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20151228										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20160106										
	廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20160113										
廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20160120											
廃棄物処理建屋間連絡ダクト(南側)_20160127											
1- 38	4号機電源ケーブルトレンチ	—※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1- 39	4号機海水配管トレンチ	対策完了 2015. 12									
1- 40	共用プール連絡ダクト	対策完了 2016. 12									
										計	3,035

※1 高線量エリアのためアクセスができない箇所

※2 支障物により内部状況が確認できない箇所

※3 支障物、対策済み等により採取場所を変更した箇所

※4 凍土設備の凍結により溜り水の状況が確認できない箇所

※8 溜まり水区分 A:10<sup>6</sup>Bq/Lレベル以上

(Cs計濃度) B:10<sup>5</sup>Bq/Lレベル

C:10<sup>4</sup>Bq/Lレベル以下

2018年度 トレンチ等内 溜まり水調査結果一覧

【別紙1-2】

・溜まり水調査結果一覧表 (滞留水がある建屋に接続されていないトレンチ)

NO.	場所	今回調査(2018.11~2019.1)							溜まり水の区分 ※8	概算溜まり水量 水量(m <sup>3</sup> )
		溜まり水の有無	ポトル表面線量率 (μSv/h)	核種分析結果(Bq/L)						
				Cs-134	Cs-137	Cs計	全β	H-3		
2- 1	NO.1軽油配管トレンチ	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 2	1~2号機ケーブルダクト	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 3	重油配管トレンチ(1号機PPゲート南側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 4	1号機ボイラー室電気品室連絡トレンチ	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 5	1~4号機発電機注入用窒素ガスボンベ室連絡トレンチ	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 6	重油配管トレンチ(1号機東側)	あり※2	-	-	-	-	-	-	-	6
2- 7	1号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.8	1.5E+01	1.7E+02	1.9E+02	1.9E+02	<1.1E+02	C	505
2- 8	1号機起動用変圧器ケーブルダクト	あり	1.4	7.5E+00	9.5E+01	1.0E+02	1.3E+02	1.2E+02	C	293
2- 9	1号機変圧器防災用トレンチ	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 10	1号機廃液サージタンク連絡ダクト	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 11	1号機オフガス配管ダクト	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 12	1号機活性炭ホールドアップダクト	あり	1.3	2.3E+01	2.7E+02	3.0E+02	3.2E+02	<1.2E+02	C	172
2- 13	1~4号機共用所内ボイラトレンチ	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 14	2号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.4	3.5E+00	5.8E+01	6.1E+01	7.6E+01	<1.2E+02	C	606
2- 15	2号機変圧器防災用トレンチ	あり	3.1	1.7E+01	1.6E+02	1.8E+02	7.2E+02	1.7E+03	C	1
2- 16	2号機オフガス配管ダクト	__※1	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 17	2号機廃液サージタンク連絡ダクト	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 18	2~3号機共用所内ボイラトレンチ	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 19	2号機水素ガス配管トレンチ	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 20	消火配管トレンチ(2~3号機T/B間)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 21	消火配管トレンチ(2号機T/B南西側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 22	消火配管トレンチ(2号機R/B南側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 23	3号機主変圧器ケーブルダクト	あり	2.6	7.6E+00	1.1E+02	1.2E+02	1.9E+02	<1.2E+02	C	369
2- 24	3号機変圧器防災用トレンチ	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 25	3号機防災用窒素配管トレンチ	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 26	3~4号機重油配管トレンチ	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 27	ユーティリティ配管ダクト	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 28	4号機海水配管(SW)埋設ダクト	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 29	4号機主変圧器ケーブルダクト	あり	1.0	4.5E+00	5.0E+01	5.5E+01	5.4E+01	<1.2E+02	C	828
2- 30	4号機変圧器防災用トレンチ	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 31	No.4, 5軽油配管トレンチ	あり	1.2	1.2E+01	1.4E+02	1.6E+02	1.6E+02	<1.2E+02	C	19
2- 32	4号機西側電気関係連絡トレンチ	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 33	4号機別棟機械室連絡トレンチ	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 34	消火配管トレンチ(運用補助共用施設東側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 35	消火配管トレンチ(SPT建屋東側)	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 36	消火配管トレンチ(SPT建屋北側)	あり	1.9	<1.5E+00	7.0E+00	7.0E+00	5.7E+01	1.9E+02	C	14
2- 37	消火配管トレンチ(重油タンク西側)	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 38	消火配管トレンチ(2号機北西側)	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 39	消火配管トレンチ(2号機西側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 40	酸素・水素配管トレンチ	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 41	消火配管トレンチ(2号機南西側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 42	消火配管トレンチ(共用所内ボイラー建屋西側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 43	消火配管トレンチ(3号機東側)	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 44	消火配管トレンチ(3号機北側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 45	消火配管トレンチ(3号機西側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 46	消火配管トレンチ(3・4号機排気筒南側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 47	消火配管トレンチ(4号機北西側)	なし	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 48	消火配管トレンチ(運用補助共用施設北側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 49	消火配管トレンチ(4号機西側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 50	消火配管トレンチ(4号機南西側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 51	消火配管トレンチ(4号機南側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 52	消火配管トレンチ(放水口北側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2- 53	消火配管トレンチ(4号機東側)	__※2	-	-	-	-	-	-	-	-
2-追加1	1号機逆洗弁ピット	あり	1.7	1.4E+03	1.7E+04	1.9E+04	2.0E+04	1.6E+02	C	298
2-追加2	2号機逆洗弁ピット	あり	1.8	3.9E+01	5.0E+02	5.4E+02	5.8E+02	1.6E+02	C	822
2-追加3	3号機逆洗弁ピット	あり	1.5	6.5E+02	7.5E+03	8.1E+03	8.8E+03	1.0E+03	C	828
2-追加4	4号機逆洗弁ピット	あり	1.6	6.7E+01	8.2E+02	8.9E+02	1.0E+03	1.2E+02	C	1,344
2-追加5	1号機放水路	あり	1.8	2.0E+02	2.4E+03	2.6E+03	3.2E+03	2.0E+02	C	4,166
2-追加6	2号機放水路	あり	1.7	1.0E+02	1.1E+03	1.2E+03	1.7E+03	1.7E+02	C	3,577
2-追加7	3号機放水路	あり	1.8	4.2E+01	4.6E+02	5.1E+02	5.6E+02	1.9E+02	C	1,549
2-追加8	4号機放水路	あり	1.0	2.5E+00	2.1E+01	2.3E+01	1.8E+01	<1.2E+02	C	79
計										15,476

※1 高線量エリアのためアクセスができない箇所

※2 支障物により内部状況が確認できない箇所

※3 支障物、対策済み等により採取場所を変更した箇所

※4 前回の水位測定箇所に溜まり水が無いため、測定箇所を変更した箇所

※5 トレンチ(ダクト)内全線に溜まり水があり、採水場所を2箇所から1箇所に変更した箇所

※6 一部対策済みにより溜まり水が無い箇所

※7 陸側遮水壁の影響により溜まり水の状況が確認できない箇所

※8 溜まり水区分 A: 10<sup>6</sup>Bq/LLレベル以上

(Cs計濃度) B: 10<sup>5</sup>Bq/LLレベル

C: 10<sup>4</sup>Bq/LLレベル以下